

けんきゅう てつだ ねが
研究のお手伝いをお願いします。

1. こころのはたらきと、こころや脳の病気との関係を知るための研究のお手伝いをお願いします。皆さんがお手伝いしてくれることで、こころや脳に病気がある人を助けることができます。

皆さんにお願いする研究のお手伝いは、①脳の働きを知る検査、②目の動きを知る検査、③心臓の動きを知る検査、④こころについて知る検査の4種類の検査です。検査は全部で4つですが、1つだけにしたり、時間を短くしたりすることもあります。

検査の内容

① 脳の働きを知る検査

あたまにセンサーをつけて、映画を見たり、音を聞いたりしてもらいます。90分くらいかかります。

② 目の動きを知る検査

パソコンを見てもらいます。50分くらいかかります。

③ 心臓の動きを知る検査

うでに装置をつけて、計算などをしてもらいます。10分～15分くらいかかります。

④ こころについて知る検査

お話を聞いて質問に答えたり、クイズのようなことをしてもらいます。全部で90分くらいかかります。

2. この研究のお手伝いに参加するかどうかは、あなたが決めてください。答えたくない質問には答えなくてもいいです。途中でやめなくなったら、教えてください。いつでもやめることができます。

3. お手伝いしてくれた内容は、お名前や誕生日、住んでいるところなど、あなただとわかってしまうものを消して、誰のものか分からない形に直して、大事に取り扱います。一緒に研究している人たちも、同じように大事に取り扱います。

4. 研究で分かったことは、専門の人が読むための文章にしたり、専門の人が集まる会などで発表したりします。もし、検査をしている途中に、もっとくわしく病院で調べたほうがいいことが見つかった時は、あなたにお話します。
5. この研究は、こころや脳の病気がある人を助ける方法を考えることに役立ちます。お手伝いの途中で、あなたが困ることや、危ない思いをすることはありません。もし、つかれてきたら、近くにいる大人に「つかれました」と教えてください。
6. 研究が終わった後に、ほかの研究で、あなたのお手伝いしてくれた結果を使うことはありません。
7. お手伝いのお礼として、①の脳のはたらきを調べる検査は5,000円を、②③④の検査には2,000円ずつをさしあげます。
8. この研究をすることについて、東京大学医学部倫理委員会というところでみとめられています。この紙に書いたことを後で変えることがあるかもしれません。その時は、わたしたちのホームページ（<http://npsy.umin.jp>）でお知らせします。

分からないことがあったら、遠慮せずに聞いてください。

2019年2月25日

【連絡先】

荒木 剛

連絡担当者：切原 賢治

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院 精神神経科

Tel: 03-3815-5411 (内線 36027)

研究課題「精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標の関連について」へのご協力をお願い

【研究課題】

精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標の関連について（審査番号 0629-（18））

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究する場所：東京大学医学部附属病院 精神神経科

研究のまとめ役：荒木 剛（精神神経科・講師）

【共同研究機関】いっしょに研究するところと、それぞれの場所のまとめ役

- ・ Cognitive Genetics Collaborative Research Organization（認知ゲノム共同研究機構、以下 COCORO）参画機関（橋本 亮太）
- ・ 東京大学生産技術研究所（合原 一幸）
- ・ 東京大学医学部附属病院薬剤部（鈴木 洋史）
- ・ ソウル大学病院精神科（Jun Soo Kwon）
- ・ 脳情報通信総合研究所（田中 沙織）
- ・ 慶應義塾大学大学院医学研究科（三村 將）
- ・ 昭和大学発達障害医療研究所（加藤 進昌）
- ・ 京都府立医科大学大学院医学研究科（成木 迅）
- ・ 京都大学大学院医学研究科（高橋 英彦）
- ・ 広島大学大学院医歯薬保健学研究院（岡本 泰昌）
- ・ 脳情報通信融合研究センター（柏岡 秀紀）
- ・ 東京大学大学院情報理工学研究科（平田 祥人）
- ・ College of Information Science and Engineering, Huaqiao University (DUAN, Fang)
- ・ 東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野（稲垣 晃子）

【研究期間】

2003 年 7 月 31 日から 2023 年 7 月 30 日